

中国帰国者交流講座作品展

～中国残留邦人等への理解を深める作品展～

思

九州中国帰国者支援・交流センターでは、福岡に住む中国帰国者の方の日本語学習やパソコン、交流の講座を実施しています。

今回、交流講座で帰国者の方が作られたジェルキャンドルやデコパージュ、折紙、水墨画等の作品をクローバープラザで展示します。水墨画の指導をいただいている秦生先生の作品も展示しています。

是非一度御覧ください。

入場

無料

どなたでも
ご覧いただけます

11月12日(火)～16日(土)

クローバープラザ西棟5階 504研修室

10時～16時(最終日は15時まで)

1945年(昭和20年)当時、中国東北地区(旧満州地区)には開拓団など多くの日本人が居住していました。同年8月9日、突然のソ連参戦により、人々は居住地を追われ、逃避中や収容所で飢餓や伝染病等により死亡者が続出するという悲惨な状況にありました。

このような混乱の中、肉親と離別して孤児となり、中国の養父母に育てられたり、中国人の妻になる等してやむなく中国に留まった方々を「中国残留邦人」といいます。そして中国から永住帰国された中国残留邦人とその家族を「中国帰国者」と呼びます。



主催： 社会福祉法人 福岡県社会福祉協議会 九州中国帰国者支援・交流センター(担当 関)
住所：福岡県春日市原町3-1-7 クローバープラザ東棟4階
TEL：092-589-6667

※福岡県社会福祉協議会は、厚生労働省から「九州中国帰国者支援・交流センター運営事業」を受託し、中国帰国者を支援する拠点として、日本語教室や生活相談、交流事業等を行っています。